

審査

1. 下記の審査基準に照らして、各分野ごとに審査いたします。

- ①加工技術・加工ノウハウの面で、ヒント、参考となる作品。
- ②現代の板金加工技術から見て、高度な技術や新しい技術を使っていると思われる作品。
- ③高度な熟練技能・手法を用い、品質・精度の高い作品。

2. 第1段階審査、第2段階審査の2段階審査を実施いたします。

①第1段階審査（一般投票）

出品作品を展示し、2026年11月～2027年1月までの期間に、アマダ・グローバルイノベーションセンター見学者に審査投票していただきます。12月からオンライン閲覧、投票も実施いたします。

各分野2作品以上の投票をもって有効票とします。1分野1作品のみの投票は無効となります。

②第2段階審査

学識経験者、主催関係者などで構成される審査委員により、第1段階審査で上位にノミネートされた作品を対象に審査を実施し、各賞を決定いたします。

1社から同一分野に複数出品された場合、1作品のみが審査対象となり、それ以外の作品は審査対象外となりますのであらかじめご了承ください。

発表

第2段階審査の結果に基づいて決定された各賞を2027年3月に発表いたします。

表彰

分野を越えて審査される賞

厚生労働大臣賞	最高度な熟練技能・手法を用い、品質・精度のきわめて高い作品に授与
経済産業大臣賞	最高度な加工技術・手段の開拓など、その成果が板金業界に広く貢献すると思われる作品に授与
神奈川県知事賞	将来の製品化に期待が持てるアイデアや考え方、技術・技能が含まれている作品に授与
中央職業能力開発協会会長賞	卓越する技能を用い、独自の手法を開拓したと思われる作品に授与
日刊工業新聞社賞	技術水準・独創性がきわめて高く、業界の発展に貢献すると思われる作品に授与
日本塑性加工学会会長賞	特に高度な曲げ・しぼりなどの技術・技能を用いた作品に授与
海外最優秀作品賞	海外出品作品の中で技術・技能に最も優れた板金加工品に授与
審査委員会特別賞	特異性があり優秀な作品と認められる作品に授与
アマダ賞	最新の加工技術、設備機器を駆使して品質・コストの改善に寄与したと思われる作品に授与
その他特別賞など	

分野毎で審査される賞

グランプリ	各分野で最も優秀な板金加工品・プレス加工品に授与
技能賞	第1段階審査（一般来場者、日本塑性加工学会、工業会役員、WEB投票）投票集計の結果を基に、審査委員が決定した各分野上位25%のノミネート作品に授与

個人情報の取り扱いについて

①個人情報の利用目的

本フェアにご応募いただいた方の個人情報は、主催、後援、協賛の印刷物・ホームページなどでの掲載、審査結果、表彰式、次回開催のご案内などフェアの遂行に必要な場合に利用させていただきます。

②応募作品・応募団体の情報について

応募作品・応募団体（企業・学校）の情報は、ホームページ・作品集・広告・新聞・雑誌・講演等で、広く公表されます。

③第三者への開示等について

個人情報は上記の目的のために利用するもので、（法令等の規定に基づき要求されたときを除き）本人に無断で第三者へ開示することはありません。

 職業訓練法人 アマダスクール

優秀板金製品技能フェア 運営事務局

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田350

TEL：0463-96-3586 FAX：0463-96-3589

e-mail:sheetmetal-fair@amada.co.jp www.amada.co.jp/fair

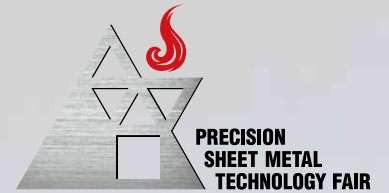


Jun 2026

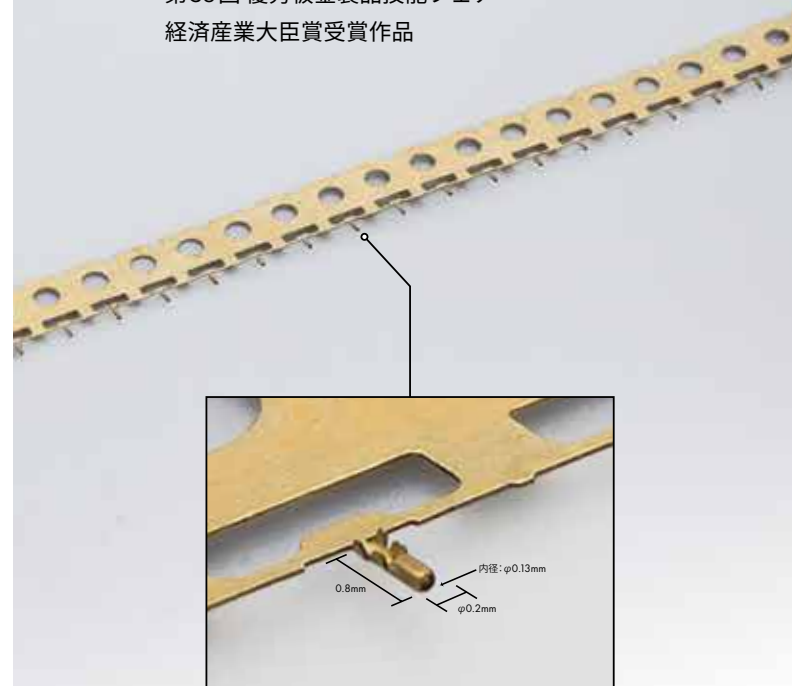
第39回

優秀板金製品技能フェア

応募のご案内



第38回 優秀板金製品技能フェア
経済産業大臣賞受賞作品



第38回 優秀板金製品技能フェア
厚生労働大臣賞受賞作品

主催：職業訓練法人 アマダスクール

協賛：一般社団法人 日本塑性加工学会

後援：厚生労働省／経済産業省／神奈川県／中央職業能力開発協会／日刊工業新聞社／公益財団法人 天田財団／全国シートメタル工業会／株式会社アマダ

応募期間

2026年6月1日～10月31日



開催のごあいさつ

「優秀板金製品技能フェア」は1989年(平成元年)より毎年開催され、今回で第39回を迎えます。
応募作品は日本にとどまらず、海外19カ国からご応募いただきグローバルな広がりをもつまでにになりました。
これまでの皆さまからの深いご支援と当フェアの主旨をご理解賜り、深く感謝申し上げます。
ここに「第39回 優秀板金製品技能フェア」の応募要項のご案内をいたします。ぜひともこの機会に、
皆さまの日ごろからの加工技術と技能を吹き込んだ作品が、数多く出展されることを心より期待いたします。

職業訓練法人 アマダスクール
理事長 磯部 任

第38回 優秀板金製品技能フェア 受賞作品

厚生労働大臣賞 株式会社MMR技研 (大阪府) 無限螺旋階段		経済産業大臣賞 株式会社鈴木 (長野県) マイクロソケット端子		神奈川県知事賞 有限会社 志村プレス工業所 国立大学法人 名古屋工業大学 (愛知県) メタリック・シナプス	
中央職業能力開発協会会長賞 株式会社今井技巧 (新潟県) ブラキオサウルス・ステゴサウルス		日刊工業新聞社賞 株式会社現代工業 (大阪府) 板金製 大屋根リング		日本塑性加工学会会長賞 リョーユウ工業 株式会社 (福岡県) グローリー・ホール	

新聞・雑誌に掲載されました。(各社転載許可済み)

	日刊工業新聞 2026年3月9日掲載		鉄鋼新聞 2026年3月11日掲載	
	日刊産業新聞 2026年3月10日掲載			
			レーザ新報 2026年3月23日掲載	

第39回 優秀板金製品技能フェア応募要項

応募資格

■企業

国内外において板金加工に携わり、板金加工機械やプレス加工機械を使用している企業からの応募を原則とします。
1社で複数出品が可能です。第2段階審査においては同一分野内で1社1作品のみが審査対象となります。1社から同一分野に複数出品された場合、1作品以外は審査対象外となりますのであらかじめご了承ください。

■学生

国内外の高等学校、高等専門学校、大学、職業訓練校等において金属加工等を学んでいる学生が対象です。
「学生作品」の部へ1校で複数出品が可能です。
※指導者の作品は「学生作品」の部以外で出品が可能です。

応募受付・応募方法

1. 応募受付

2026年6月1日～10月31日

2. 応募先

職業訓練法人 アマダスクール 優秀板金製品技能フェア 運営事務局
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田350
TEL：0463-96-3586 FAX：0463-96-3589
e-mail:sheetmetal-fair@amada.co.jp
上記の事務局に直接お送りいただくか、株式会社 アマダの担当者にお申しつけください。

3. 応募方法

- <https://www.amada.co.jp/fair/info/>
- ・応募内容は、上記サイトより直接入力し、印刷のうえ応募作品に添付して出品してください。
 - ・応募内容のほか、「アピールポイント」「加工ノウハウ」などを写真や図で説明した資料を添付してください。審査において参考にしますので、詳しくかつ的確な記入をお願いします。
 - ・作品を分解してお送りいただく場合、必ず完成形態の写真を同封してください。
 - ・溶接作品の部に出品の際は、仕上げ前の写真を添付してください。

応募作品の条件

1. 応募作品は、板金加工機械やプレス機械による加工で製作された作品で、現代の板金加工技術を象徴するものとします。
2. 必ず作品に関係する発注企業さま等のご了解をいただいたうえで出品してください。
3. 第三者の著作物(アニメや映画のキャラクター等)、特許権、意匠権、商標権を使用した作品を出品する場合は、あらかじめ権利者の適正な許諾・承諾を受け、「出品許可書」を添付のうえ出品してください。許可書のない作品は出品をお断りします。また、外観が第三者の著作物に類似している作品や連想させる作品も同様です。
4. 作品には、社名・校名・ロゴマーク等、出品社・出品校を連想させるモチーフは掲載しないでください。
また、商品の広告になる、パネル・カタログの展示・WEB掲載はお断りさせていただきます。
5. 作品の募集は次の5分野に分けて行います。下記分野別作品例の写真を参考にしてください。
※分野は審査委員会により変更する場合があります。

①単体品の部

1枚の展開素板からつくられたことを特徴とする板金加工品。

②組立品の部

複数の加工部材を組み合わせたことを特徴とする板金加工品。

③溶接品の部

溶接の技術・技能に優れて特徴のある板金加工品。

④造形品の部

造形の考案とその表現技能に特徴のある板金加工品。

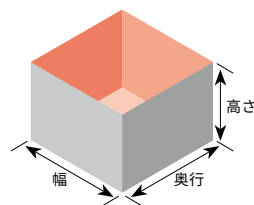
⑤学生作品の部

高等学校、高等専門学校、大学、職業訓練校等において金属加工、板金加工等を学んでいる学生による作品。企業の出品作品とは異なる条件で審査します。

6. 作品の大きさは、原則として3辺(幅+奥行+高さ)の合計=1500mm以内かつ各辺が600mm以内のこと。
上記の寸法を超える作品は減点の対象となり、出品をお断りする場合がございます。

7. 応募作品は基本的に返却いたしません。

8. 応募作品は、本フェア期間中、アマダ・グローバルイノベーションセンターに展示いたします(展示期間:2026年11月～2027年10月)。
また、出品社の承諾を得てプライベート展や公共展等に展示する場合があります。



分野別 作品例

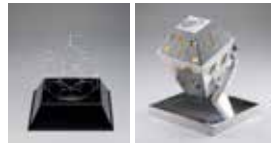
①単体品の部



②組立品の部



③溶接品の部



④造形品の部



応募者は、本フェアの応募要項をすべてご了解いただいたものとさせていただきます。